

佐久間ダム・発電所 70周年および NEXUS 佐久間プロジェクト本格着工を 記念した遠州鉄道ラッピング電車のデザインを決定しました

電源開発株式会社（以下、「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：菅野 等）は、所有する佐久間ダム・発電所（静岡県浜松市）が2026年に運転開始70周年を迎えるとともに、同発電所の大規模更新工事である「NEXUS 佐久間プロジェクト」に本格着工することを記念して、遠州鉄道でラッピング電車を運行します。

本ラッピング電車のデザインについては、静岡文化芸術大学の学生を対象としたデザインコンペを実施しました。応募された全10作品のなかから、種市瑛太さんグループの作品を最優秀賞に選定し、同作品をラッピングデザインとして採用しました。

このたび、最優秀賞をはじめ各賞の受賞学生の表彰式を行いましたので、採用デザインのお披露目とあわせて、式典の様子をご紹介します。

■表彰式概要

【日時】 2026年2月20日（金）10:00～

【場所】 静岡文化芸術大学 北棟 3階 305 会議室

【出席者】

電源開発株式会社 中部支店長 足立健治、中部支店 佐久間電力所長 目黒史男、
NEXUS 佐久間建設所長 新村祐二

静岡文化芸術大学 理事長兼学長 横山俊夫、理事 松下育蔵
文化政策学部文化政策学科教授 船戸修一

受賞学生の皆さん

■デザインコンペ概要

【募集内容】 ラッピング電車のデザイン

【募集テーマ】 Jパワーは上記のとおり佐久間ダム・発電所にとって節目の年である2026年にラッピング電車を通じて地域との共生の姿を発信するとともに、佐久間をはじめとする地域の魅力を広く伝え、地域活性化の一助とすることを目指します。この趣旨のもと、以下のテーマで学生の皆さまから自由な発想によるデザイン提案を募集しました。

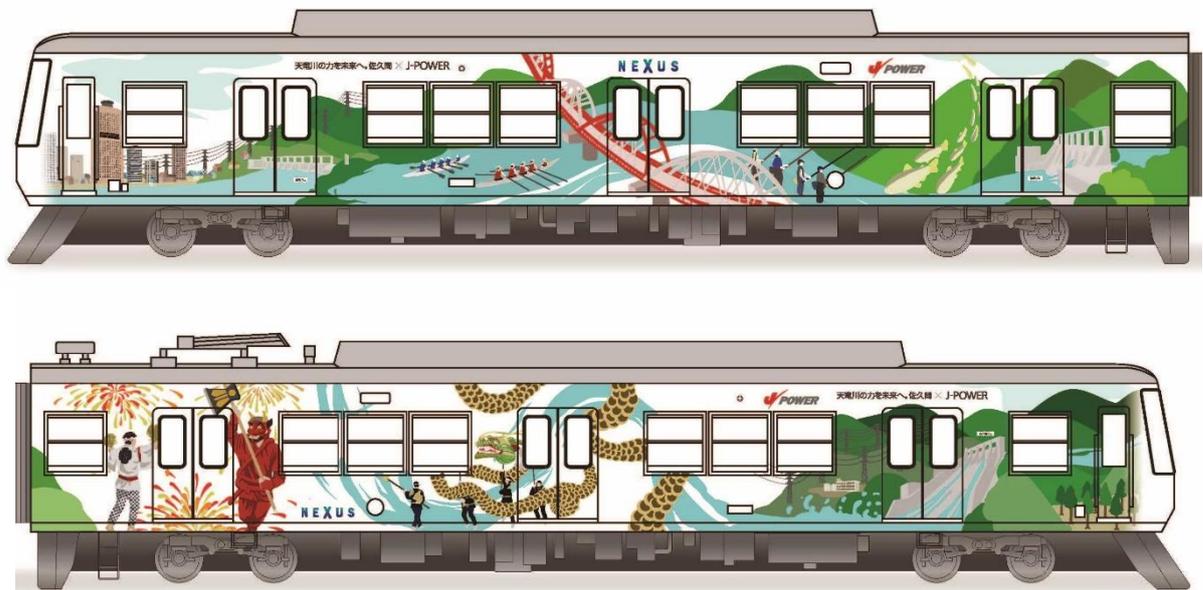
- ・佐久間ダム・発電所をはじめ、天竜川流域の当社の水力発電設備が、風景の一部として地域に根付いていること
- ・佐久間および天竜川流域・オクハマ（北遠）地域の豊かな自然や文化の魅力を発信すること

【賞】 最優秀賞（1組）： 種市瑛太さん（文化政策学部文化政策学科2年）グループ
伊藤凜さん（デザイン学部デザイン学科2年）
龍美奈々さん（デザイン学部デザイン学科2年）
山本ジョルジョ慎吾さん（文化政策学部文化政策学科2年）
石川安梨さん（文化政策学部文化政策学科1年）

優 秀 賞（2組）： 酒匂葉里さん（デザイン学部デザイン学科2年）グループ
小林愛美さん（デザイン学部デザイン学科2年）

柴田結奈さん（文化政策学部国際文化学科1年）

■採用デザイン



最優秀賞を受賞した種市さん
グループ（当日出席者のみ）

種市さんグループのコメント：

「天竜川下流域の豊かな自然環境は古くから多くの人を惹きつけ、やがてそこには佐久間ダム・秋葉ダム・船明ダムといった浜松の山間地域を象徴とする施設、伝統的な文化芸能・行事が育まれてきました。そして、この施設・文化は今も都市部にとって不可欠な存在です。本作品は、これらをダイナミックかつ親しみやすく描きながら、天竜川に沿って送電線を書き込むことで、都市部が山間地域の自然の恵みを受けていること、さらに都市部が山間地域と分かちがたく結びついていることを示すデザインとなっています。」

■ラッピング電車運行予定

遠州鉄道にて 2026 年 3 月末から 1 年間

(運行初日は出発式を行う予定です。詳細については改めてお知らせします)



表彰状授与の様子



関係者一同集合写真

以 上